

記入例

防災士育成事業補助金交付申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

芦屋市長あて

防災士として地元の防災・減災に寄与するため下記のとおり受講するので
防災士育成事業補助金交付要綱に基づき申請します。

記

受講する講座名	兵庫県「ひょうご防災リーダー講座」		
講座の期間	令和〇〇年××月△△日～令和〇〇年××月△△日		
補助金申請額	12,000円		
※資格取得後の抱負について			
抱負を記入してください			
(自主防災会名称)	芦屋自主防災会		
(申請者住所)	精道町7番6号	(電話)	0797-12-3456
(申請者氏名)	(生年月日)		
	芦屋 太郎	〇〇年××月△△日生	
普通救命講習の受講	<input checked="" type="radio"/> 未・済(年 月 日受講)		
自主防災会会長からの推薦文		受講済の方は、取得日を記入してください	
所属されている自主防災会・自治会の会長に記入していただいでください			
(自主防災会名称)	(会長氏名)		
芦屋自主防災会 又は芦屋自治会	芦屋 二郎		

記入例

防災士育成事業補助金実績報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

芦屋市長あて

(住所)

精道町7番6号

(氏名)

芦屋 太郎

- 防災士養成講座を終了(令和〇〇年〇〇月〇〇日) しましたので報告します。
- 防災士登録(令和〇〇年〇〇月〇〇日)

充当経費	実績金額
(1) 兵庫県が行う「ひょうご防災リーダー講座」	
① 教科書代	4,000円
② 資格取得試験受験料	3,000円
③ 防災士登録料	5,000円
精算請求額	12,000円
(2) 日本防災士機構が行う「防災士研修講座」	
① 研修受講料	円
② 教科書代	円
③ 資格取得試験受験料	円
④ 防災士登録料	円
精算請求額	円
(3) 芦屋市が行う「防災士養成講座」	
① 教科書代	円
② 資格取得試験受験料	円
③ 防災士登録料	円
精算請求額	円

※ 防災士の資格試験の可否通知後、速やかに提出してください。
実績額が少なかった場合、返還してください。

記入例

防災士育成事業補助金概算請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

芦屋市長

(住所)

精道町7番6号

(氏名)

芦屋 太郎



防災士育成事業補助金交付要綱に基づき、防災士の資格取得が確認できる書類の写し
又は防災士の資格試験の結果を確認できる書類の写し及び各講座に定める費用を支払っ
たことがわかる領収書等を添えて補助金を請求します。

充 当 経 費	金 額
(1) 兵庫県「ひょうご防災リーダー講座」	
① 教科書代	4,000円
② 資格取得試験受験料	3,000円
③ 防災士登録料	5,000円
(概算) 請求額	12,000円

(2) 日本防災士機構「防災士研修講座」

① 研修受講料	円
② 教科書代	円
③ 資格取得試験受験料	円
④ 防災士登録料	円
(概算) 請求額	円

(3) 芦屋市が行う「防災士養成講座」

①教科書代	円
②資格取得試験受験料	円
③防災士登録料	円
(概算) 請求額	円

※ 芦屋市が主催する講座に限り、教本代及び資格取得試験料、防災士登録料については、芦屋市から直接、日本防災士機構へ支払いをします。

記入例

口座振込依頼書

(防災士育成事業補助金用)

芦屋市都市建設部防災安全課長 様

通帳のとおり記入してください

振込先銀行	芦屋銀行	支店名	精道支店
銀行番号	金融機関コード・店番号は銀行のホームページ等で閲覧可能です		
預金種別	普通・貯蓄	フリガナ	ア シ ヤ ジ シ ュ ボ ウ サ イ カ イ ア シ ヤ タ ロ ウ
口座番号	1 2 3 4 5 6 7	口座名義	芦屋自主防災会 芦屋 太郎

補助金を上記口座に振り込んでいただくよう依頼します。

住 所 〒 6 5 9—1 2 3 4

芦屋市精道町7番6号

氏 名 芦屋 太郎

電話番号 0 7 9 7—1 2—3 4 5 6

FAX 0 7 9 7—1 2—3 4 5 7

注1) 記載事項について通帳をご確認の上、ご記載をお願いします。

なお、フリガナの濁点等は1マスにご記入ください。

注2) 郵便貯金口座はお取扱いできませんのでご注意ください。